

SUNSET

— dual overdrive —

USER MANUAL

strymon[®]

前面パネル

・ A
Aチャンネルのエフェクトを3つのモードから選択できます。

Ge - The Ge overdrive

ゲルマニウム・オーバードライブ

ゲルマニウム・ダイオードの柔らかなクリッピングが特徴で、ローゲイン設定ではドライ信号が混入します。

ゲインをさらに上げるとローミッド帯域が強調され、タイトで分厚いサウンドが押し出されて来ます。

texas - The Texas overdrive

テキサス・オーバードライブ

シングル・ソフトクリッパー（歪み回路）タイプです。歪みのステージの前と後にフィルターがあり、スムーズでダイナミックなサウンドをクリエイトします。

ゲインが増してもオリジナル信号のダイナミクスが保たれるため、ブルースや少しゲインを加えるスタイルに最適です。

ミッドレンジの張りが独特のシグネチャー・サウンドです。

treble - ブースト回路

低域を除いたトレブル・ブースターです。オーバードライブ・アンプをサウンドをタイトに引き締めたり、後に繋ぐ低域が少しルーズなドライブペダルのサウンドをタイトにします。

Toneコントロール・ノブを低く設定すると、広い帯域のブースターとして使えます。

・ B
Bチャンネルのエフェクトを3つのモードから選択できます。

2stage - The 2stage overdrive

2ステージ・オーバードライブ

2stage オーバードライブは、ソフトクリッピング・ステージ後にハードクリッピング・ステージを追加して、歪みが絡み合うオーバードライブを広いゲイン・レンジで完成しています。

イコライジングは、低域を保ちながら力強さをアンプへ伝えます。このオーバードライブは、浅いクリッピングから力強いサチュレーションまでカバーしてくれます。

hard - The Hard overdrive

ハード・オーバードライブ

ハード・オーバードライブは、シングル・ハードクリッピング回路のタイプです。

ゲインが非常に高く、Driveコントロールが最大ではファズの領域に近づきます。

低いゲイン設定ではマイルドで明瞭度の高いトーンが得られるため、守備範囲の広いドライブ・サウンドが得られます。

広いToneコントロールは、ギラギラしたサウンドからなめらかな高域まで調整できます。

JFET - ブースト回路

JFETタイプのクリーン・ブースターです。ダイナミクスとレスポンスはそのままに、ギター信号のゲインを上げたい場合に最適です。

Driveコントロールを上げていくと、サウンドが丸くウォームに変化します。アンプのサウンドに力強さを足したいときに選択すると良いでしょう。



前面パネル

・ LEVEL (レベル)

各エフェクトのボリューム・レベル。

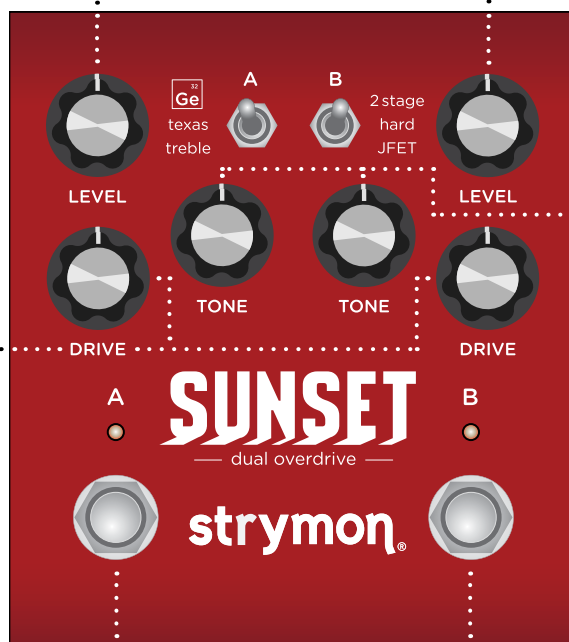
・ DRIVE (ドライブ)

各エフェクトのゲイン・コントロール。

・ A フットスイッチ

AチャンネルのエフェクトON/OFFで、リレータイプのトゥルー・バイパスです。

エフェクトONで**レッド**LEDが点灯します。長押しすると、フェイバリット（お気に入り）設定を保存できます。



・ TONE (トーン)

各チャンネルの高域を調整します。選択したモードにより、キャラクターやレスポンスが異なります。

・ Bフットスイッチ

BチャンネルのエフェクトON/OFFで、リレータイプのトゥルー・バイパスです。

エフェクトONで**レッド**LEDが点灯します。

背面パネル

・ BRIGHT (ブライツ) スイッチ

高帯域周波数を調整します。

(-) : 高域をスムーズにします。

center : 一般的な設定です。

(+) : ウォームなサウンドのアンプ/スピーカーに接続する場合に選択します。

・ IN (入力端子)

モノ楽器入力。

・ OUT (出力端子)

モノ出力。

・ FAV IN (フェイバリット) 端子

Strymon MiniSwitch (別売) を接続すると、フェイバリット (お気に入り) 設定を呼び出せます。

・ CONFIG スイッチ

エフェクトの接続順を切り替えます。A+BではエフェクトAとエフェクトBがパラレルに出力されます。

・ POWER (電源入力) 端子

9V DC センターマイナスのアダプターを使用してください。アダプターは250mA以上の電流容量が必要です。

プラグは標準サイズの5.5mm x 2.1mmです。

・ EXP (エクスプレッション) 端子

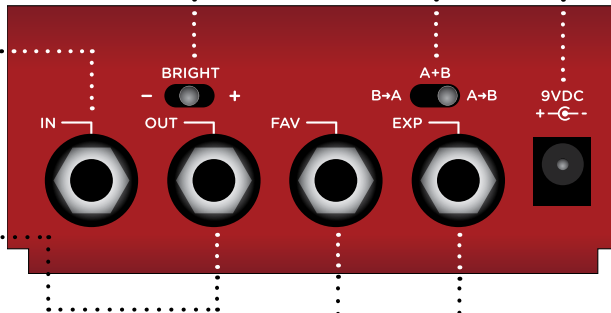
スタンダードなTRSエクスプレッション・ペダルを接続するジャックです。モードは以下の2つから選択できます。

エクスプレッション・モード :

コントロール・ノブが外部からコントロールできます。

ボリューム・モード :

出力ボリュームのレベルを操作できます。



ノイズゲートのスレッシュホールド

Sunset には、スレッシュホールドが可変できるノイズゲート機能が搭載されています。プレイしていない時のハムやシステムノイズが解消できます。ダウン・エクspansionと高度な信号感知テクノロジーで、スタッカートや早いピッキングの信号の変化も、シームレスに無音状態にノイズをカットしてくれます。このノイズゲートの設定は、フェイバリット（お気に入り）でも保存されます。



① A LEDが点滅するまで、Bフットスイッチを長押しします。

Bフットスイッチを離します。

② AチャンネルのLEVELを12時より右にすると、ノイズゲートがオンになります。

ノイズゲートが効き始めると、AフットスイッチのLEDがグリーンからオレンジに変わります。更に、LEVELコントロールを回すとスレッシュホールドが変わり、ラウドなサウンドやノイズが多いセットアップに対応します。この設定ではLEDがオレンジからレッドに変化します。

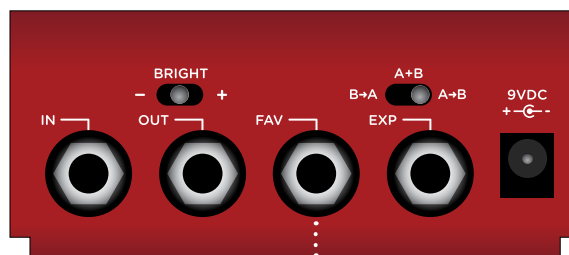
③ 新たなノイズゲート設定を保存するには、Bフットスイッチを1回押します。

ノイズゲートはマニュアル/Favorite（お気に入り）それぞれに設定可能です。

FAV（フェイバリット）スイッチの設定

Strymon MiniSwitch (別売) を TRS ケーブルで接続すると、フェイバリット (お気に入り) の呼び出し (リコール) が可能です。

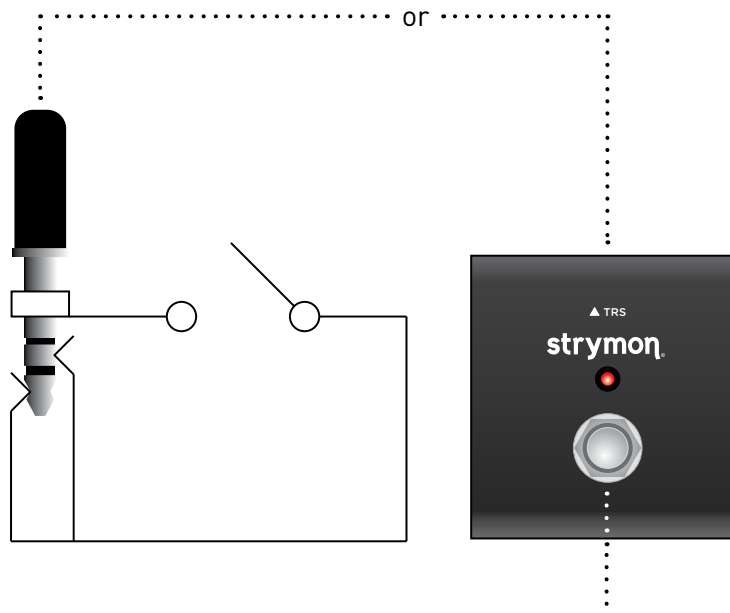
- 1 Strymon MiniSwitch (別売り、TRS ケーブル使用) を Sunset の FAV 端子に接続します。



- 2 Sunset をお好みの設定にセットします。

- 3 A フットスイッチを長押しすると、フェイバリット (お気に入り) 設定が保存されます。

- 4 Strymon MiniSwitch から、本体の設定とフェイバリット (お気に入り) を切り替えます。



ノート: 本体のコントロール・ノブやトグルスイッチだけではなく、BRIGHT、CONFIG、バイパス設定、全てフェイバリットとして保存されます。

比較モード

ペダルをフェイバリット (お気に入り) モードで使用している際に、ノブやスイッチを動かした後に保存した位置に戻ると、LED は **レッド** から **グリーン** に変わります。

パワーアップ・モード バイパス・モードの選択

バイパスのモードを、「バッファード・バイパス」と「トゥルー・バイパス」から選択することができます。「バッファード・バイパス」は、複数のエフェクターを接続する時や、長いケーブルの使用時に起こる高域ロスを抑えることができます。

- ① Bフットスイッチを押しながら電源をONにします。



- ② BチャンネルのLEVELを回して、バイパス・モードを切り替えます。

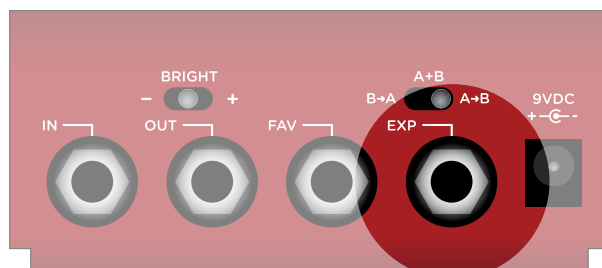
左（LEDはグリーンに点灯）：
トゥルー・バイパス
（デフォルト設定）

右（LEDはレッドに点灯）：
バッファード・バイパス

- ③ AまたはBのフットスイッチを押すと設定が保存され、Sunsetは通常に起動します。

エクスペッション・ジャック・オプション

EXP 端子に接続したペダルの動作モードを設定します。



- ① A フットスイッチを押しながら電源を ON にします。



- ② BチャンネルのLEVELを回して、EXPのモードを切り替えます。

- ・ 左 (LEDはグリーンに点灯) : エクスペッション・モード
- ・ 右 (LEDはレッドに点灯) : ボリューム・モード (デフォルト設定)

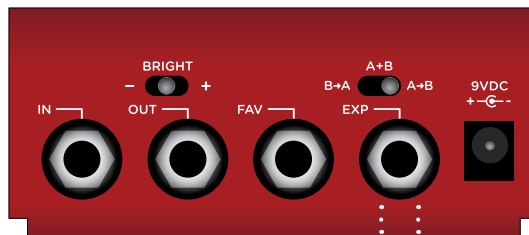
- ③ AまたはBのフットスイッチを押すと設定が保存され、Sunsetは通常に起動します。

注意：電源投入時の設定は、電源を切っても保存されます。

エクスペッション・モード

TRS タイプのエクスペッション・ペダルを接続すると、任意のコントロール・ノブをペダルからリアルタイム操作が可能です。

- 1 エクスペッション・ペダルを、SUNSETのEXP端子に接続します。



- 2 AとB両方のフットスイッチを長押しすると、両LEDがグリーンに点滅し始めます。

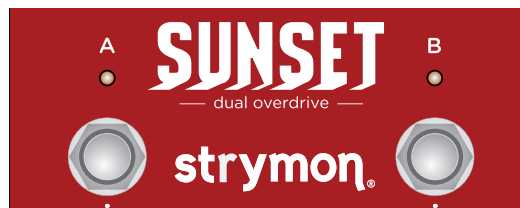
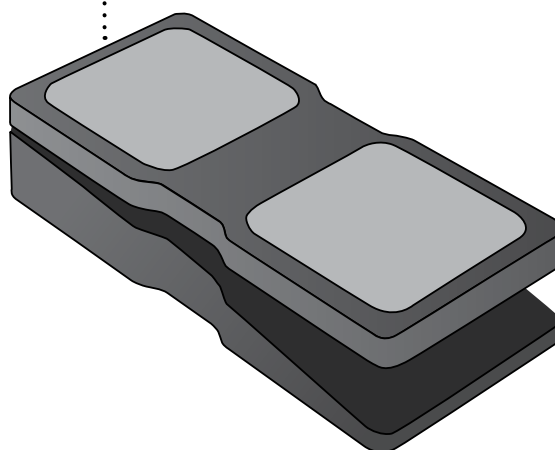
- 3 エクスペッション・ペダルをヒール側にすると、A側LEDがグリーンに点滅します。

- 4 設定したいノブ（複数可）を触ってヒールポジション時の設定を行います。するとA側LEDはレッドに変わります。

- 5 エクスペッション・ペダルをトゥ側にすると、B側LEDがグリーンに点滅します。

- 6 設定したいノブ（複数可）を触ってトゥポジション時の設定を行います。するとB側LEDはレッドに変わります。

- 7 AまたはBフットスイッチを押すと保存が完了します。



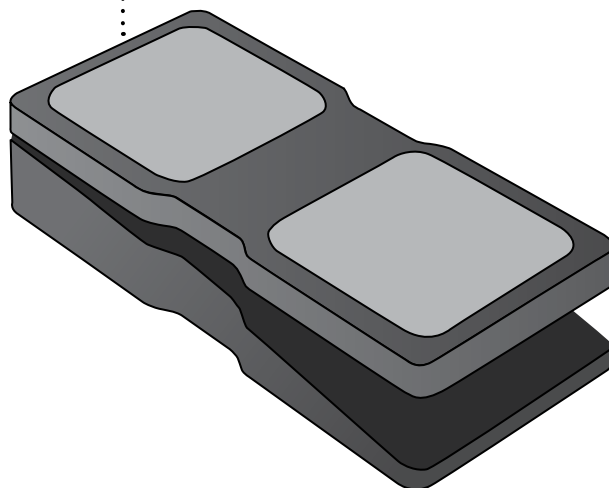
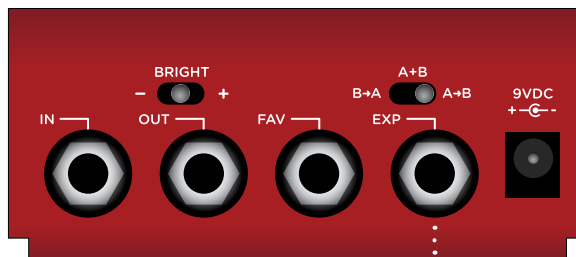
ノート：エクスペッションの設定はグローバルですので、ノーマルとフェイバリット（お気に入り）どちらのモードにも影響します。

ボリューム・モード

TRS エクスプレッション・ペダルで出力ボリュームをコントロールします。

- 1 TRSケーブルを使用して、EXP端子にエクスプレッション・ペダルを接続します。

ノート: バッファード・バイパス・モードの際、エクスプレッション・ジャックがボリューム・モードに設定されていると、ONまたはバイパスのどちらでも、エクスプレッション・ペダルはボリューム・ペダルとして動作します。



工場出荷時の状態にリセットする

パワーアップ・モードとセカンダリー機能を、工場出荷時と同じ設定にリセットします。



① Bフットスイッチを押し
た状態で電源を入れると
両LEDが点灯します。

② フットスイッチを放し、AチャンネルのLEVELを0~100%まで2往復させます。AチャンネルのLEDは、オレンジからレッドに変わります。

AチャンネルのLEDのレッドの点滅が終わるとリセットは完了です。Sunsetは通常に起動します。

工場出荷時の設定

- EXP入力ジャック：ボリュームペダル・モード
- エクスプレッション・ペダル・モード割り当て：DRIVE制御
- ノイズゲート：OFF
- バイパス・モード：トゥルー・バイパス

Sample Settings

Heavy Stack sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble), B (2 stage hard JFET).

Heavy Stack A+B
B→A A→B

Blues Stack sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble), B (2 stage hard JFET).

Blues Stack A+B
B→A A→B

Fat Stack sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble), B (2 stage hard JFET).

Fat Stack A+B
B→A A→B

Texas Classic sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble).

Texas Classic

Dirty FET Boost sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, B (2 stage hard JFET).

Dirty FET Boost

Defined Fuzz sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble), B (2 stage hard JFET).

Defined Fuzz A+B
B→A A→B

Thick & Juicy sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, A (texas treble).

Thick & Juicy

Harmonic Drive sample settings: LEVEL, TONE, DRIVE, B (2 stage hard JFET).

Harmonic Drive

製品概要

- ・ 2つの独立したエフェクトを個別に操作、A、Bのカスケード接続&ブレンドが可能
- ・ A&Bチャンネルのシリーズ、リバース・シリーズ、パラレルの接続が選択可
- ・ 6種類のドライブ回路トポロジー・アルゴリズムがクリーンからヘビー・ディストーションまでカバー
- ・ 接続するアンプによってトーンを調整できるBRIGHTスイッチを装備
- ・ エクスプレッション・ペダル入力ジャックから複数のモーフィング・コントロールが可能（エクスプレッション・モード）、スムーズなボリューム・コントロール（ボリューム・モード）
- ・ フェイバリット（お気に入り）プリセットをリコールするFAV INジャック（別売りstrymon MiniSwitch推奨）
- ・ スレッシュホールド設定が可能なノイズゲート機能
- ・ 超高音質アナログ入出力セクション
- ・ 超低ノイズ24-bit 96kHz A/D&D/Aコンバーターを採用
- ・ スーパー・ハイパフォーマンスSHARC DSPを採用
- ・ 軽量、堅牢なアルマイト処理アルミシャーシを採用
- ・ トゥルー・バイパス
- ・ アナログ・バッファード・バイパスに設定可能

スペシフィケーション

入力インピーダンス	500k Ω
出力インピーダンス	100 Ω
A/D & D/A	24-bit 96kHz
最大入力レベル	+8dBu
周波数特性	20Hz to 20kHz
DSPパフォーマンス	1585 MegaFLOPS
バイパス	トゥルー・バイパス（電子リレー・スイッチング）
サイズ	102mm（幅）×114mm（縦）×67mm（高）※突起部含む

電源アダプター

入力電圧：9VDC センターマイナス、250mA

付属品：専用パワーサプライ

Strymon 製品に付属されている AC アダプターは、Strymon 製品専用です。他の製品への使用や、出力を分配して Strymon と他のエフェクターと一緒に使用することは、ノイズを発生する原因になります。

品質保証に関して

この度は、Strymon / DAMAGE CONTROL 社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

本製品は、Strymon / DAMAGE CONTROL 日本総代理店・株式会社オールアクセスが購入後1年以内の品質保証を行っております。修理の際は、購入時の保証書（購入期日及び販売店捺印必須）を提示の上、ご購入の販売店または、お近くの楽器販売店まで御依頼ください。保証書の提示が無い場合、保証内であっても1年以内の保証の対象にはなりません。

本書に記載された文章、図版、作品は、全て「著作権」及びそれに付随する「著作隣接権」等の諸権利を保有しています。弊社では、内容を理解することを目的とする使用方法のみを許諾しております。

正規輸入品の保証規定に関する詳細は、当社 Web をご参照下さい。
<http://www.allaccess.co.jp/company/warranty/>

お問い合わせはこちら

Mail pedal@allaccess.co.jp

WEB www.allaccess.co.jp

Strymon 輸入総代理店

株式会社 オールアクセス

〒490-1116 愛知県あま市本郷三反地21番地

pedal@allaccess.co.jp

<http://www.allaccess.co.jp>